

# 千歳市市民協働推進会議議事録(公開)

会議名	第7回 市民協働推進会議 (第9期)		
日時	令和5年10月26日(木) 18:30~19:35	場所	市役所2階庁議室
出席者	委員: 12名 事務局: 企画課長、市民協働推進係長		

議題	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 選考審査 ひと・まちづくり助成事業             <ul style="list-style-type: none"> <li>・文化講座の開催</li> <li>・千歳文化「ろうさん祭り」・・・申請取消し</li> <li>・アートとテクノロジーの融合を考える展覧会開催事業</li> </ul> </li> <li>● 協働事業完了後事後報告について</li> </ul>
決定事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・選考審査・・・附帯意見を付けて「補助金を交付すべきである」と決定</li> <li>・完了後事業報告・・・了承 評価結果別紙</li> </ul>

◎委員 ■事業申請者・事業実施者 □実施担当課 ○事務局 ●附帯意見(意見)

## 【 選考審査 】

### ① 文化講座の開催・・・ひと・まちづくり助成事業

・プレゼンテーション実施団体(5分)・・・NPO法人千歳メセナ協会

### ・プレゼン(5分)

～説明資料なし～

#### ■事業申請者

文化講座についてご説明します。よろしく申し上げます。昨日、一部修正をかけており、本日、配っていただいておりますので、新しい方をご覧ください。

私どものメセナ協会は、立ち上げから、大体、10年程度経ちます。で、これまで、音楽鑑賞事業を中心に、事業展開をしてきたところですが、10年程度実施してきて、千歳市の芸術文化が、盛んになってきたという実感は、あまりないところです。

芸術文化の振興を図るためには、鑑賞事業とともに、参加型事業も実施していく必要があると、従来から、考えていましたので、当協会としましては、ワンコインワークショップ、市民ミュージカル、参加型事業も始めてきたところですが、今般、これに加えて、参加型事業の一環として、文化事業を開催することとしました。

これは、芸術文化のすそ野を広げて、芸術文化の担い手を増やし、もって芸術文化の振興を図ることを目的に行うものです。これにより、千歳市の芸術文化を担う方々が、文化を享受できることを期待しているところです。

事業についてですが、開催文化講座予定というのが、資料についているかと思いますが、5講座を予定しておりまして、日本画入門、ジャズダンス入門、初心者向けピアノ講座、シニア等向けスマホ講座、生前整理入門講座ということで、いずれも、初心者を対象とした、講座を予定しております。

講師の方々とは、11月入ってから、宣伝方法、講座の詳細、進め方など、打ち合わせをする予定です。講師の方々、道新文化センター講師の方々と比較しても遜色のない一流の講師の方々をお願いしております。

周知につきましては、具体的なスケジュール決定後、講師の方々と協議し、プレイヤーやちゃんにとよ

る広告、SNSを活用した、周知を予定しております。

SNSを活用した周知につきましては、講義講師になっていただく長浜さんと、打ち合わせしながら、具体的に進めていく予定です。

予算についてですが、資料の方についているかと思いますが、収入につきましては、助成金40万円プラス自己負担5918円を見込んでおります。支出につきましては、講師料が大体大半を占めておりまして、24万円、会場費が7万5000円、役務費がデザイン料、その次の印刷費はポスターとリーフレットのデザイン料として計上しております。イベント雑費としまして、消耗品1万円を計上しております、合計、40万5918円を計上しております。

本講座につきましては、この助成金が採択になれば発注させていただいて、3年間続けていく予定です。

その後は、参加者の動向にもよりますが、道新文化センターよりも安価な料金で、4年以降も続けていく予定ですので、参加者の要望、満足度等を考慮していく予定です。

## ・質疑(5分)

### ◎委員長

どうもありがとうございました。これより質疑に移ります。

委員の皆様から質問等がありましたら、挙手の上、氏名を言ってから発言してください。制限時間は、5分間です。何かございますか。

### ◎委員

開催の会場はどこですか。

#### ■事業申請者

メセナホールと言いまして、私の事務所と一緒にのところですが、幸町のビル5階にあります。

広さは、33坪あって、そのうち、12・3坪が、私の本職の行政書士のブースになっていて、あとの全部がホールになっています。ホールという名前を付けていますが、事務所です。ビルの1階の事務所になっています。

### ◎委員

講習会は、平日に実施しますか。

#### ■事業申請者

調整はこれからですが、高齢者の方を対象にした講座につきましては、基本的には、weekdayを想定しております。その他につきましても、主婦の方や、高齢者が中心になると思いますので、土日の部分については、基本的には想定はしておりませんが、講師の方々との協議によって、土日の方が良いということであれば、変えようと思っておりますが、今のところ、おそらく、高齢者が多いだろうという想定のもとで、実施させていただく予定です。

### ◎委員

講習会は、以前はやられていましたか。

#### ■事業申請者

文化講座は、初めてです。初心者の文化講座は参加型の中では、今までやってなかった分野だったので、そういったことを自分でやってみるということが、干渉型ではなく、面白さっていうのが出てくれば1番いいかなと思います。おそらく道新文化センターでは実施していないと思います。

### ◎委員

この講座は予約制ですか。それとも自由に参加できますか。

#### ■事業申請者

周知につきましては、まだ、決定ではないですが、基本的には申込みを受ける予定です。ただ、申し込み定員に余裕があれば、自由に来ていただいてもいいのですが、予約で埋まった場合には、SNSで広報させていただく予定ですが、同様に、空きがあれば、まだ空きがありますという、お知らせもしたいという風に考えています。原則は、予約制です。

◎委員

講習会の定員は、何人ぐらいですか。

■事業申請者

大体 20 名ぐらいを想定しています。20 からマックス 30 ぐらいしか入らないので。例えば日本画だとキャンパスを置くなど色々ありますので、20 人ぐらいがいいと考えています。

◎委員

ピアノ講座と書いてありますが、実際に歌の練習をしますか。

■事業申請者

実は当初、発声とカラオケをやった方がいいっていう話があって、記載しましたが、途中から講師の方が忙しくて、変わった関係で、打ち合わせしたら、やめていきましょうということになりました。

◎委員

最初の 3 講座と 4、5 の講座の内容が違う気がしますが。

■事業申請者

そうですね。芸術文化を広い意味で捉えて、やっていこうかと考えています。

将来的な話になりますが、各講座を、複数申し込んでいただくと、割引をするなども考えているので、人気が出そうなものを、入れてみました。

広い意味で、芸術文化に入れてもいいかなと、勝手に解釈しています。

◎委員

細かい質問ですが、予算の講師料の説明で 4 人×3 講座と書いてありますが、合っていないかと思いますが。

■事業申請者

私以外の講師の方々です。私は講師料をいただけません。

◎委員

参加する方の利用料は無料ですか。

■事業申請者

無料です。

1 年目は完全無料です。助成金が 2 年目は 30 万円に落ちますので、500 円とか 1000 円とか、まだ決めていませんが安価な利用料を考えています。

◎委員

4 年目以降は。500 円じゃなくて、さらに値上げされますか。

■事業申請者

さらに値上げします。

◎委員

値上するんですね。

■事業申請者

はい。

◎委員

わかりました。意見ですけども、先ほどから道新文化センターの話が出てくるんですが、ピアノ教室とか、ダンス教室とかよくあるのは、初回無料体験してもらって、その後は受講料払いますというのが一般的だと思いますが、そういうダンス教室、ピアノ教室との違いはどこですか。

## ■事業申請者

複数を受けられるということです。

複数講座を受けていただくと、4年目からですけど、3年目でも、いくつも参加していただいてもいいので、1つの場所で、「いくつも受けられる」を、1つのメリットとして考えています。

## ◎委員

他の民間の講座も（複数）受講できると思います。

## ■事業申請者

そうだと思います。

講師の中の方々ほとんどが、自分で経営している方々です。

全くの初心者を用意しているのも、敷居が高いとがあるので、複数を無料で受けられるということを想定しているのも、その辺が一般のスクールとは違うと考えています。

もし、採択になれば、市のお金で全部無料ですし、講師の方々を知っていただいて、次に繋げられる助走期間と考えています。

## ◎委員

「初心者向けの講座です」ということですか。

## ■事業申請者

そうですね。全くの初心者を想定しています。

## ◎委員

先ほど、お仕事が行政書士で自分のワークスペース一部を、メセナホールと名付けて使用すると説明されていたと思いますが、平日に実施することは、自分のお仕事と、この講座の会場費について住み分けできないと思います。できますか。

## ■事業申請者

会場費につきましては、基本的に、メセナ協会の方で、今年から、非常に安価な賃料を取っています。開業して、8年ぐらいは無料でやっていました。安価な分メセナホールで使用している方が、面積が多い。本来であれば、面積で行けば、6割、7割メセナホールです。私の方でほとんど使用していません。

会場費については、同一人物ですが、行政書士である私と、契約を結んで安価な分、イベントの開場費は、私の方に支払ってもらおうという形で整理しています。

## ◎委員

明確に、区切りがあるってことですか。

## ■事業申請者

あります。メセナを借りる場合には、一応と言いますか、いくらで貸すということを決めています。提案したのが同一人物ですから、そういう意味で一応ですが、文書化してあります。賃貸契約を無料、もしくは安価で貸す対価として、もしイベントがあった場合の会場費については、行政書士である私がいただきます。という風に整理しています。

元々財政基盤が弱かったのも、当初は無料とか、私がいざ出していたという経緯もあります。

## ◎委員長

これを持ちまして質疑を終わります。

続きまして、採点に移りますので、申請者の方はご退出お願いいたします。

## ・採点(5分)

## 【 選考審査 】

- ② アートとテクノロジーの融合を考える展覧会開催事業・・・ひと・まちづくり助成事業  
・プレゼンテーション実施団体(5分)・・・アルス?テクネ展覧会 in 千歳実行委員会  
～資料別紙～

### ◎委員長

続きまして、2番目の助成事業、アートとテクノロジーの融合を考える展覧会開催事業の選考審査を実施いたします。

これから選考審査を始めますので、5分以内で事業説明を行っていただきますが、5分経過しましたら事務局がベルを鳴らしますのでご承知おきください。それでは、始めてください。

### ・プレゼン(9分)

#### ■事業申請者

アートとテクノロジーの融合を考える展覧会の開催事業ということで、昨年に引き続き2回目のお願いに参りました。

事業の目的といたしましては、現代アートシーンの共有として、ITを用いた新しい表現のメディア作品の選出が展開されておりまして、アートテクノロジーの融合といった動きとなっております。

本事業では、人の融合について考える機会を市民に対して提供するような展覧会を開催することで、千歳市における芸術振興を図ることを目的としております。

事業の効果といたしましては、千歳市では、プロの美術家の作品を対象とした展覧会の開催は稀でして、千歳市民に対して、美術鑑賞の機会を提供することができるということが1つあると思います。美術を身近なものとして感じてもらうことができる。そして、最新のテクノロジーを用いた美術作品の演出、アートテクノロジーを融合したアート作品というのは、近年色々なところで目にすることが増えておりますが、千歳市では、なかなか得られていないということでもありますので、テクノロジーやアートに対する関心を高めていくという効果が期待できるものと考えております。

～資料説明のため省略～

これを踏まえて、市民のアートに対する理解を深めつつ、地方都市ならではの実験の開催について考えるというテーマで、第2回目の開催をしたいと考えております。楽しいだけのアートだけではなく、1歩踏み込んでみるということ、現代アートとは何かということもたしなみとして知っておくべきだと思っておりますので、市民の方々に伝えていきたいと考えています。

あとは、イベントを実施する等、市民参加の機会を増やしていきたいと考え、札幌水準の美術展ができないかというのを裏テーマにして、実施します。

予算は、昨年の実績を基にして計算しております。

新たな文化芸術振興、科学技術振興を目指したいと考えております。ありがとうございました。

### ・質疑(5分)

### ◎委員長

委員の皆さんから質問等がありましたら、挙手の上、氏名を言ってから発言ください。制限時間は5分間です。

### ◎委員

すごく興味深い(事業内容)ですけど、今初めてこういう事業があると知ったので、PRはどのような形でされていますか。

#### ■事業申請者

昨年のPRはあまりできなかったけれども、「ちゃんと」に記事を掲載していただきました。

◎委員

今回はどの様にされますか。

■事業申請者

今回は、事前にマスメディアとか「ちゃんと」とか市関係にPRしていきます。

◎委員

市民ギャラリーだけの開催を考えていますか。

■事業申請者

そうです。正直に言うと、市民ギャラリー(開催)でいっぱい いっぱいで、学生たちを動員しても、本当に大変で、命を削るようなほど大変なんです。

◎委員

市とも一緒にできるのであれば水族館で実施する等色々大きなことができ、発展するのかと考えるのですが。

■事業申請者

賛同者が増えてくるとそういったことも可能ではと考えております。

プレイベントとして、まちライブラリーでトークセッション的なことを計画しております。

◎委員

印刷物ポスター1000部と書いていますが、具体的にどこに配布されますか。

■事業申請者

市役所の関係で300程度、あとは、札幌のギャラリー、美術館ですけど、小さなギャラリーなど、札幌在住のメンバーに配布してもらうなど。小学校や中学校とかに配布します。

◎委員

2月に開催予定ということですが、期間はどのくらいですか。

■事業申請者

期間は、土日を2回挟む形で2週間行かない程度。

平日は、お客さんが少なく、なかなか寂しい。

◎委員

この事業は、参加型なのか、閲覧型なのか。

■事業申請者

基本的には、見ていただきながら、学生やボランティアの方で紹介します。

◎委員長

質疑を終わります。どうもありがとうございます。

・採点(5分)

【協働事業完了後事後報告】

◎委員長

3番目、協働事業完了後事後報告について事務局からご説明をお願いします。

○事務局

前回の会議で、3番目の文化財開設事業を審査していただきました。

残りの2事業についてどうするかという事で、前回の会議で保留になりましたので、2事業ですの

で2事業の方を呼んで評価告をするのか、書面会議にするかを決めていただきたいと思います。

前回の会議で委員から、「質疑はですか」のお問合せがありました。市から団体に質疑をお渡しして、その回答を皆様にまたお返す、そして評価をするという形が書面会議になっております。

これからは皆さんのご意見いただいて、あと2事業を報告いただくのか、残り書面会議でいいのか、決定していただければと思いますので、委員長、よろしくお願いします。

#### ◎委員長

それでは、この2事業の審査を書面で行うか、あるいは報告していただくかということを決めたいということですがいかがでしょうか。

書面で評価する方が事務的には簡単かもしれませんが、いかがですかね。やはり実際に来て報告をいただいた方がよいという考え方もいらっしゃると思いますが。

#### ◎委員

寒中大会は、結果なので、書面でもいいかと思います。

#### ◎委員

このオリジナルキャリア支援は完全に終わった事業ですかね。

#### ○事務局

今、プロモーション事業で続いています。

#### ◎委員

書面でやる場合は、資料が送られてくるわけです。もしそれに質問がある場合は手順を踏む。いずれにしても、評価をしたものを返す。対面でやった場合も同じで、この場で評価していただきます。

#### ◎委員

書面じゃない方がいいと思います。

#### ◎委員

質疑表はありますか。集計シートと一緒に送ってもらえますか。

#### ○事務局

はい、送ります。

#### ◎委員

質問がなければ1回だけです。

#### ○事務局

ただ、質問が全員出ないわけではないので、質問があった場合はそれを団体に渡して、皆さんに1回回答してもらって、最終評価はしていただければなりません。

#### ◎委員

来てもらった方が早そうですね。

#### ○事務局

2団体あるのと、それから皆さんのご都合もあるので、これから11月と12月になると、皆さんのご都合もあるので、いつ開催すればこの3者が集まれるのかという問題が残っています。

#### ◎委員

まだ、書面評価をやってないので、書面評価をすることでいいですか。

○事務局

書面でやってみて、来年またどっちの評価がいいか、両方経験してみるということで、わかりました。ありがとうございます。

◎委員長

それでは4番目、その他に移りますが、事務局から何かございますか。

○事務局

はい、ありません。

◎委員長

なければ、委員の皆様から連絡事項やご質問等はございませんでしょうか。

よろしいでしょうか。

それでは、これを持ちまして第7回市民協働推進会議を終了します。どうもありがとうございました。